

とくていひ えいり かつどうほうじん
特定非営利活動法人
がいにくじん
かながわ外国人すまい
サポートセンターについて

がいにくじん
かながわ外国人すまいサポートセンタ
ーは、にほんご ぼこくご かた
日本語を母国語としない方の
いえさが
家探しをサポートします。また、いえ
家に
かん
関するトラブル かいしょう
解消のためにアドバ
イスをします。

がいにくじん す かた
外国人住まい方ガイド

いえ か
家を借りてから
どのようなことに注意したら
よいか

このリーフレットは、かながわけん
神奈川県からのいたく
より、とくていひ えいり かつどうほうじん
特定非営利活動法人がいにくじん
かながわ外国人す
まいサポートセンターがさくせい
作成したものです。

かながわけん けんみんきょく ぶん か ぶこくさいか
○神奈川県民局 暮らし文化国際課
よこはまし なかく にほんおどおり
横浜市中区日本大通 1
TEL 045-210-1111 内線3748
FAX 045-212-2753

とくていひ えいり かつどうほうじん
○特定非営利活動法人
がいにくじん
かながわ外国人すまいサポートセンター
よこはまし なかく とくわちよう
横浜市中区常盤町1-7 横浜 YMCA 2階
TEL 045-228-1752
FAX 045-228-1768
e-mail: sumai.sc@sumasen.com
http://sumasen.com/



よこはまし えいり ちかてつ かんないえき ある
JR・横浜市営地下鉄関内駅から歩いて5分
よこはま
横浜スタジアム前
よこはま
横浜 YMCA 2階

このリーフレットは、

- いえ か
・家を借りてからすること
- す
・住んでいるときのルールやマナー
- か
・借りた家から引っ越すときにすること

などについて、し
知っておいた方がよい
こと、また、どのようなことにちゅうい
注意したらよいかについて書いたものです。

ねん がつきくせい
2012年3月作成

I 家を借りてからすること

1 部屋の中の確認

① 契約が終わると、部屋の鍵が渡されます。鍵は、この家から引っ越すときに返します。鍵をなくさないようにしてください。

② 確認しましょう。

A ドアや窓は、開くか、閉まるか。

B 鍵は、開くか、閉まるか。

C 床や壁に、汚れや傷はないか。

※ 問題があるときは、必ず不動産店や家主と一緒に、確認してください。

2 電気の手続き

① 電気を使用する前に、東京電力に連絡しましょう。不動産店に、東京電力に連絡しておいてくれたか確認しましょう。

② 自分で連絡する場合は、近くの東京電力の支店か営業所がどこにあるか確認して連絡しましょう。

③ 入居したら、電気ブレーカーを入れて、電気が使えるか（室内の電灯や、設置されているエアコンなどが使えるか）確認しましょう。

④ 使える電力容量（アンペア）を確認

しましょう。

⑤ 急に電気が使えなくなったときは、電気ブレーカーを確認しましょう。

⑥ テレビやインターネットのケーブル工事がしてあるか確認しましょう。

3 ガスの手続き

① ガスを使用するときには、ガス会社の人が家で作業をします。ガスを使用する前に、ガス会社に連絡して、作業の日時を相談してください。

② 作業のときには、あなたか家族が、家にいるようにしましょう。

③ 作業のときに、ガス器具などの正しい使い方を説明してもらいましょう。

4 水道の手続き

① 水道を使用する前に、水道局に連絡しましょう。不動産店に、水道局に連絡しておいてくれたか確認しましょう。

② 自分で連絡する場合は、近くの水道局がどこにあるか確認して連絡しましょう。

③ 入居したら、水道の蛇口の水漏れはないか、湯わかし器は使えるか、風呂の水は流れるか、トイレの水は止まるか、つまらないか、確認しましょう。

5 固定電話の加入手続き（必要な場合）
電話を契約したいときは、近くの電話会社へ連絡して手続きをしましょう。

II 住んでいるときのルールとマナー

1 入居したら

○ 廊下やエレベーターで、近所の人に会ったら「こんにちは」（“Kon-nichiwa”）などの挨拶をしましょう。

2 ごみの出し方

① 日本では、ごみを種類に分けて出します。ごみの出し方は、自分の住んでいる市町村によって少しずつ違います。

自分の国とは違うので、必ずごみの分け方や出し方、出してよい曜日などを市役所や区役所に確認しましょう。

② 入居するアパート、マンションによってもルールが違います。不動産店や管理人に確認しましょう。

③ ごみを出す場所は決まっています。

④ ごみの出し方（分け方や曜日、出す場所）を間違えると、そのごみは集めてくれません。ごみを間違えて出すと、地域のひととトラブルになる場合があります。

【ごみの出し方の例】（住んでいる地域によって出し方が違います）

A ごみ（プラスチック、ペットボトル、ビン、缶など）は、種類ごとに、決められたごみ袋（袋が決まっていないときは、半透明のビニール袋）に入れて出します。生ごみは少なくしましょう。

B 曜日や時間を間違えたり、出し忘れたときは、ごみは家に置いて、次のときに出しましょう。

C 粗大ごみとは、金属製品やプラスチック製品、木製品、ガラス製品などで、比較的大きなもののことです。

粗大ごみは、市役所や清掃事務所に回収の申込みをします。お金がかかります。

3 うるさい音について

① 楽器を演奏するときは、音の大きさに注意しましょう。また、パーティーのとき、自分の国と同じように騒がないように気をつけましょう。特に、夜は静かにしましょう。

② 他の部屋の人がうるさいときは、不動産店や家主に相談しましょう。

4 禁止されていることや守ること

① ペットを飼いたいときは、事前に不動産店や家主に飼ってもよいか確認しましょう。許可を得ないでペットを飼うことは契約違反です。

② 部屋の壁や柱に、釘を打ったり、穴を開けないようにしましょう。

③ マンションやアパートの廊下や階段などの共用部分は、地震や火事の際に逃げるための道になります。ごみ、植木鉢、自転車などの物を置かないようにしましょう。物を置くと、消防署からも注意されます。

④ 逃げる道になっているベランダには、物を置かないようにしましょう。

⑤ 契約したときに、不動産店に伝えてある、一緒に住む人以外の人は、家に住んではいけません。

⑥ 家賃などのお金は、決められた期限までに支払わなければいけません。

※ 日本のルールやマナーを守って、気持ちよく生活しましょう。
分からないことは、周りの人に聞きましょう。

Ⅲ 借りた家から引っ越すときにすること

1 引っ越しをすることの連絡

○ 引っ越しをするときは、契約書に書かれている期限（1～2か月前）までに、家主や不動産店に、引っ越すことを連絡しましょう。

2 電気・ガス・水道の連絡

① 引っ越しの1週間前までに、東京電力、ガス会社、水道局に引っ越すことを連絡しましょう。

② 引っ越しをする日に、東京電力、ガス会社、水道局の係の人が来て、使用をやめる手続きをします。そのときに、その日までの使用料金の支払い方法を確認しましょう。

3 電話・インターネット・郵便の連絡

① 固定電話は、契約している電話会社に引っ越すことを連絡しましょう。

② 携帯電話は、契約している電話会社に新しい住所を連絡しましょう。

③ インターネットは、契約しているプロバイダー会社に引っ越すことを連絡しましょう。

④ 郵便局に、新しい住所を連絡しましょう。

4 粗大ごみの申込み

- ① 家具や粗大ごみや、ごみがたくさん出るときは、早めに市役所や清掃事務所へ連絡して、粗大ごみの出し方を確認しましょう。
- ② 粗大ごみの回収日が、引越しの後になるときは、家主や管理人に相談しましょう。

5 荷物の運び出し

- ① 引越しは、昼間にしましょう。夜間の引越し作業は、近所の迷惑になるので、やめましょう。
- ② すべての荷物を部屋から運び出して、部屋をきれいに掃除します。ごみを残さないようにしましょう。

6 家を出るとき

- ① 鍵を不動産店に返します。
 - ② 不動産店や家主と一緒に、部屋の中の確認をしましょう。入居したときと比べて、原状回復をどのくらいするのか、一緒に確認してください。
- ※ 原状回復とは、部屋の中であなたが壊したり、傷をつけたりしたところを直すことです。

7 敷金の精算

- ① 退居後、敷金は原則として返してもらえます。ただし、原状回復の費用や、部屋に残したものを片付ける費用などがかった場合は、敷金から引かれます。
- ② 原状回復や片付ける費用などが、敷金よりも多いときは、足りないお金を払わなければなりません。

<メモ>

言葉の問題で困ったら、かながわ外国
人すまいサポートセンターに連絡して
ください。